

# ひでお行動

**VOL.21**

<http://www.hideo-y.org/#top>  
吉泉秀男の毎日の動きがわかります。  
ホームページをご覧ください。

## 6月14日

寝台「あけぼの」今日は大宮で降りて新幹線で東京駅へ、(時間15分早く着く) 宿舎にいき、シャワーをあびて国会へ、9時20分農林水産委員会理事会、口蹄疫感染状況次第では休会中審査開く事を確認する。9時30分委員会、山田大臣就任後の初めての委員会である。野党としての質問、それも最後のバッター、用意していた質問内容ほとんど聞かれてしまう。正直焦ってしまう。でも質問で3万頭を超えている感染家畜、その中で約一カ月経過しているのにまだ埋却処分できていない家畜いる事が明らかになる、そこが感染拡大している温床になっているのわかっているのに処理できていない。



土地確保なのか、  
処理能力なのか。  
土地問題、個人対応から、国の責任

になったのに、必要な面積、そして確保している面積を質問すると答弁曖昧、3万頭を20日まで処理すると答弁しているが、毎日平均何頭処分できるのかと質問すると、天候関係などでこれも曖昧な答弁、確かに連日連夜頑張っているのはわかるが、危機意



識足りない。本会議終了後担当者から明日説明にくると言うが・・・私からすれば土地確保が最優先と言い、答弁は確保出来ていると言いながら今日の現段階でこの答弁である。

12時45分代議士会、明日と明後日の予算委員会、又は党首討論、先週木曜日に与党から提案したのに今日キャンセル、何なのか、大臣の事務所費問題など野党からの攻めを回避するためなのか。

13時から5時間半の本会議、自民、公明、共産、社民、みんなの党、国民新党の代表質問、自民、公明、共産の鋭い質問、前の管直人とは別人に思えるほどの答弁繰り返す。やはり総理としての管直人なのか。選挙戦一色である。国民の審判・・・でも有権者が判断するには、今日の代表質問で終わりとは・・・予算委員会必要であり本会議終了後与野党対策続いている

## 6月15日

9時10分衆参両院議員団会議、明日の会期末を控えて昨日から



の与野党攻防について報告を受けながら対応協議する。今日も断続的に幹事長会議。国対会議開催される。1時本会議予定であるが開催目処は立たず。参議院代表質問で終る。各委員会の担当、議案の処理、請願の取り扱いについて態度確認に来るが、野党として足並み揃える。地元庄内町議会議員選挙告示日、1名オーバーの少数激戦に突入、後援会長出陣式でエール送る。電話で情報確認しながら、早めに応援に行くことにする。「木材活用法」成立を受けて基本計画

作業状況を聞きながら意見交換する。各県、市町村に条例設置、建設に向けての受け皿づくり、入札方法の改善等の指導を要望する。昨日の口蹄疫質問に対し担当者説明にくる。感染拡大の温床になっている感染家畜の埋却処分遅れていることを確認しながら、「頭数」「土地確保」「処理能力」についての現状を聞く。感染家畜3万頭を20日まで処理する作業工程で進めているが昨日は雨でゼロ、今日も雨模様と20日までには・・・土地確保も含めて疑い持ってしまう。処分される牛、豚にエサを与え続けている家畜農家の気持ち・・・担当者を攻めても進まないエールを送るしかない。3時半からの理事会で話題にする。休会中であっても委員会開催することを再確認する。委員から焼却処分の話も出てくるが現段階では無理、しかし、感染が止まらなるとすれば・・・、神奈川支部の朝鮮高校問題学習会に出席し挨拶、清水会長シベリア補償で状況聴きに来る。与野党の対応、国会の動きなど気にかかるが成立に向けて対応している状況を報告する。5時から政策勉強会、終ってから中編議員誘いの「事業仕分け反省会」2次会「天府」さらにカラオケと流れる。20年近くも頑張ってきた淵上副党首、明日で議員生活最後、若い書記局、秘書も副党首の気持ちを理解しながら12時廻っても付き合う。みんな明日大丈夫かな・・・

## 6月16日

今日で第174国会終わりました。菅政権がスタートし代表質問で幕切れ、前代未聞である。荒井大臣の事務所費問題など突っ込まれると持たない。支持率回復しているうちに参議院選挙とまさに党利党略と言わざるを得ない。有権者が判断する材料を国会論議をとおして明らかにしていく責務があるのに、衆議院「内閣不信任

案」自民党から提出され、否決、その後、法案取り扱い処理の委員会、本会議に自民党、公明党欠席、参議院では本会議開催ならず、前代未聞の幕切れである。

早いもので大きなお力を賜り国会に送って頂いてから9カ月、連立離脱、鳩山政権崩壊、菅政権誕生と終盤はまさに「政治は一寸先ヤミ」と言う事をまざまざと見せられました。又、先日の社民党県連大会で広谷代表から変わり代表職を引き受けることになり、多くの方々にお伺いして経過も含めて挨拶しなければならぬのに失礼している自分を歯がゆいと思っていますし、お許し願いたいと存じます。

しかし、弁明で前に進むわけではありませんし、参議院選挙、庄内町議会議員選挙勝つて結果を出すしかありません。庄内町議会議員選挙は20日投票日です。皆さん、わが陣営候補者、上位当選に向けて大きなお力をお願い申し上げます。

山形の基幹産業、コメが大変な状況にあります。入札するごとに価格が下がり、下がっても取引量増えない状況であり、このままでは40万トン以上が在庫になるのが必至、放置していればいくら所得補償制度があると言っても価格に大きく影響します。ましてや在庫がほとんどが東北のコメである。10月から政府米の販売管理が民間委託方針で動いていますし、社民党農林水産部会長として備蓄米制度含めて9年度産米の政府買い上げを求めています。共同通信社、全国JA、秋田そして19日には鶴岡と農業政策シンポジウムに出席しこの事を強く主張しています。

明日常任委員会終了後山形へ戻り、地元での活動中心となります。参議院選挙「社民党」お世話になります。なるべく多くの方々とお会いし、ご指導賜りたいと存じます。

## 6月17日

9時30分社民党全国連合幹事会、昨日の国会対応、(内閣不信任案反対、石川、小林議員辞職勧告反対など) 民主党マニフェスト(日米関係対等関係から深化、消費税論議。原発輸出など)を踏まえて、立つ位置(野党、与党)を明確にしないと、わかりにくく国民から理解が得られない。選挙戦でTV出演、応援演説ましてや候補者どういう立場で何を訴えれば良いか迷う。社民党マニフェストとは別に「立つ位置」を明確にと、辻元議員と発言し、早急に3役等で協議し明らかにする事で確認する。3党合意具現化などに拘っていると「未練タラタラ社民党」「お人良しの社民党」と批判されてしまうと私は思う。それを共産党は絶好の攻撃材料として社民党を叩いて来る。

選挙戦で地元(東北含む)で投票日以降でないといと国会に来ないので、お昼挟んで秘書と打ち合わせ、社民党勢力を伸ばす為に、各自の任務分担を確認する。他の議員秘書に比べきつと思うが、お願いするしかない。2時の新幹線で山形へ、5時過ぎに天童着、今晚の予定が県職労大会夜の懇談会出席となっており、わざわざ迎に来ていただき申し訳なく思う。日頃のご指導に感謝申し上げながら酒を汲みあいながら席を廻る。前回の選挙では多くのご指導頂いた。

(北海道、小林議員の指導とは訳が違う)社民党に対する期待も多い半面意見も多い。病院職場をはじめ各職場で頑張っている仲間である。社民党県連幹事長、連合会長、山形地区平和センター議長を担い、自治労運動をリードしている県職労である。明日朝、参議院選挙勝利、人員確保に向けた天童市職労早朝集会である。10時半過ぎた為退席し温泉に漬かる。久しぶりの天童温泉である。

## 6月18日

ホテル6階からみる天童市内、天気もよく気持ちよい。天童温泉は将棋と温泉の街である「素肌美人の湯」美肌の源泉を活かそうと天童温泉女将会で開発した「女将ミスト」、女将さんたちの天童温泉を思う気持ちと努力に敬意を表し数本頂く。是非機会あったら天童温泉にきて、試してください。肌がツルン、ツルンになるかも・・・

今日のスタートは8時からの天童市職労早朝集会である。自治労県本部書記長の案内で、17箇所に出席し挨拶。職場集会、青年部学習会、執行部と意見交換等々、びっしりダイヤ組んでおり、次の会場へ常に時間遅れる。移動時間でその都度連絡入れる。さすがである。書記長の対応に感謝すると同時に学ぶべき点が多い。秘書の指導もお願いしたいと思うほど、きめ細かな対応振りである。玄関まで迎に来て頂いた処が多かったし気持ちの良い活動であった。昼食はM市長と懇談しながら国会状況報告。M市長とは青年部時代からご指導頂いている。民主党参議院候補者「梅津ようせい」事務所に初めて顔をだす。県連合代表としてエールを贈る。出陣式は岩手、青森、宮城と出席する為、出席できないことをお許し願いながら、代表代行、幹事長出席させて頂くことを伝える。5時45分中山町職労職場集会が最後であり、挨拶後、Aの車で7時からの地元後援会役員会に向かうが、就いたのは8時前である。途中連絡入れていたので直ぐに挨拶。町議選状況報告を受けながら必勝体制確認する。夕食もとらず会議を続けて頂いていることに感謝する。参議院選挙は選挙区民主党公認候補「梅津ようせい」比例区は「社民党」とお願いし11日投票日まで全力を尽くすことを確認する。終了後会費制で隣の焼き鳥で時間の許す役員と懇親図る

急な会議の案内にも関わらず女性役員も多数出席頂き、後援会長中心に事務所廻っている事に感謝と力強さ、頼もしさと安心感与えて頂く。

## 6月19日

庄内町議会議員選挙も最終日である。朝8時出発前に小林事務所



に行き挨拶、見送りしてから選対役員と情報交換する。評判が良く雰囲気もよい、今日1日攻めて攻めて上位当選勝ち取るようお願いする。その後石川事務所に行く。ウグイスさよこ嬢、彼女は昨日小林候補のウグイスと大活躍である。酒田市議の石黒議員も連日応援である。感謝である。10戸もない集落から前回に続き2人の立候補である。前回は2人揃って当選である。道路を挟んで向かい合っている。午後から事務所スタートであり街頭から応援弁士勤める。街頭演説は始める前、清野候補の戦車がきて候補者降りて、お互いにエールを交換する。午後5時農協前の街頭演説にも弁士勤める約束して2時鶴岡で開催される「農政シンポジウム」に向かう。2時ギリギリ到着で事前の打ち合わせ会で申し合わせ事項を事務局から報告受け、登壇する。JAを中心とした実行委員会が主催であり会場は満杯である。民主党平野参院農林水産委員長、自民党は地元加藤紘一党総合農政調査会最高顧問、公明党井上党幹事長、共産党大田県農林部長と論客ばかりである。入札価格が毎回下がり、下がっても取引量が増えない現状で、このままいけば40万トン以上のコメが在庫になることを主張しながら政府買上げ、そして備蓄制度の回転方式から棚上げ方式への転換を訴えた。(備

蓄制度については後日別記する。) 5時近くに終わり急いで余目農協街頭演説、直ぐに新庄へ、社民党新庄定期大会6時開会が着いたのが7時前である。新しく入党された同志も出席し元気な大会である。終了後、酒を飲み交わしながら、参議院選挙、来春の県議選、市町村議選の取組みについて熱い討論になる。帰宅が11時前になる。

## 6月20日

庄内町議会議員の投票を済ませ、山形へ、高橋啓介県議(社民党県連幹事長)の後援会総



会に出席、吉村知事も出席、「さくらんぼ、天候不順で10日近く遅れており、販売期間短くなり供給過剰になり値崩れが心配」と地元生産者の悩みを入れた挨拶はさすが私達が推した県知事である。途中退席し、山形市役所退職者会総会に出席、その後、社民党県連支部代表者会に出席し、参議院選挙の最終意思統一を図る。これまでの事前取組み各支部においてバラつきがあり、県連の徹底したオルグ必要である。明日酒田支部、明後日鶴岡支部に入ることにする。岩手県教組委員長山形に入っており、高教組関係者5人で夕食懇談会、前委員長であるK氏は今回労金役員を降りることになり、地元での活動大きな期待を持つ。8時半で戻るが10時近く第一回目開票結果連絡入る。10時半近く小林候補1000票超えると連絡入る。まっすぐ小林候補に駆けつける。会場の公民館は満杯である。池田会長すでに挨拶しており、遅くなった事を詫びながら挨拶。その後石川候補に出席しねぎらいとエールをおくる。そして清野候補に当選お祝いに出席する。3人揃って当選、しかも小林候補トップ当選である。この力を参議院選挙につなげて行きたい。しかし、清野候補はこれから我が陣営と一緒に議員活動できるかどうかはわからない。これからの働きしだいだ。